



ガソリン、プロパンガス

使用時の火災に十分ご注意ください。

ガソリンの特性



- 引火点は -40°C と低く、極めて引火しやすい。
- 常温でも蒸気を発生し、その蒸気と空気を混合したものに点火すると、急激な燃焼が起こり、時には爆発することもあります。
- 蒸気は空気より重いので、低いところを伝わりながら、場合によっては数メートルの範囲に広がり、思わぬところで火災を引き起こす危険性があります。

ガソリン使用時の注意点

- 取り扱う周辺で火気や火花を発生する器具等を使用しないで下さい。
- 容器は密栓するとともに、火気や高温部から離れた直射日光の当たらない通風、換気の良い場所に保管して下さい。
- 容器を開放する際は必ずガス抜き（圧力調整ネジの操作など）を行って下さい。
- 発電機等エンジンをかけたままの注油や、タバコを吸いながらの取扱いは、絶対に行わないで下さい。

※ガソリンを取り扱っている場所から1m離れた場所に置かれた洗濯機で火災に至った事例や、火気や火花がなくても人体に蓄積された静電気で火災に至った事例が報告されています。



**万々に備えて
消火器を準備しましょう**

ガソリンを入れる容器について



- 灯油用ポリ缶には、ガソリンを入れないで下さい。
- 容器の使用時には取扱説明書をよく読み適正な取扱いをしてください。



※これらのラベルが貼られた携行缶は、消防法令で定められた基準に適合していることが確認されています。

プロパンガスを 容器で購入して 使用するときの 注意点



- 購入時には販売店から使い方などの説明を受けてください。
- ゴムホースの劣化にご注意ください。
- 接続部分の緩みやホースの取り外しにご注意ください。
- 使用後はガス容器のバルブを完全に閉めてください。
- ガス臭いと感じたらプロパンガス販売店へすぐ連絡してください。

お問い合わせ先

堺市消防局 危険物保安課 TEL 072(238)6006 FAX 072(228)8161

堺消防署 予防課 TEL 072(244)0119 FAX 072(244)0129

中消防署 予防課 TEL 072(277)0119 FAX 072(278)1999

東消防署 予防課 TEL 072(286)0119 FAX 072(286)0126

大阪狭山消防署 予防課 TEL 072(366)0055 FAX 072(366)7666

南消防署 予防課 TEL 072(299)0119 FAX 072(298)0119

北消防署 予防課 TEL 072(250)0119 FAX 072(253)2016

美原消防署 予防課 TEL 072(362)0119 FAX 072(363)1414

西消防署 予防課 TEL 072(274)0119 FAX 072(271)1122

高石消防署 予防課 TEL 072(266)0119 FAX 072(263)5295